２０２０年７月
在ニカラグア日本大使館

ニカラグア定期報告（２０２０年６月）

【要旨】

内政・外交面では，反政府勢力である国民連合を構成する７つの団体らが，国民連合の基礎となる綱領に署名した。スイス政府はオルテガ政権要人６名に対して制裁を行う旨，発表した。保健省発表によるコロナウイルス感染発生からのニカラグアの累計感染者数は２，４１１名，累計死者数は９１名である（７月７日時点）一方で，市民監視団体は感染疑い者累計７，４０２名及び累計死亡者数２，０８７名（７月４日時点）と発表している。経済面では，世界銀行が，２０２０年のニカラグアの経済成長率を－６．３％と予測した。また，レジェス当国中央銀行総裁は，同成長率を－４～－４．５％になるとの見方を示した。

【主な出来事】

１　内政・外交

（１）　ニカラグア医師協会による「自主的な自宅待機」の呼びかけ

１日，ニカラグア医師協会及び３３の専門家協会が合同で，３週間から４週間の自宅待機を市民に呼びかける声明を発出した。また，民間企業最高審議会（ＣＯＳＥＰ）も声明を発出し，医師協会の自宅待機政策を支持した。

（２）　政府関係者の死

１日，マサヤ市長のオルランド・ノゲラ氏（ＦＳＬＮ党），２日，マルティサ・エスピナレス議員（ＦＳＬＮ党）が死亡した。１６日，ＦＳＬＮ古参党員であるエデン・パストーラ氏（通称「ゼロ司令官」）が COVID-19 感染疑いにより死亡した。その他にも，オルランド・オバンド・カブレラ氏（カリブ海沿岸南部の地方選挙委員長）を含む２名のＦＳＬＮ党員が死亡したとされる。

（３）　医療従事者の解雇

４日，ムリージョ副大統領の指示により，当国の感染症分野で最も優れた専門家の１人であるカルロス・クアイント医師が解雇された。１１日，保健省から一方的に解雇された医師１４名が，国内人権ＮＧＯである常設人権委員会（ＣＰＤＨ）とともに記者会見を開き，オルテガ政権及び保健省（MINSA）のコロナウイルス対応について非難した。

（４）　オルランド・カスティージョ通信郵便庁（TELCOR）長官の後任

４日，オルテガ大統領は，死亡したオルランド・カスティージョ氏の後任として，ナイマ・ハネット・ディアス・フローレス氏を通信郵便庁（TELCOR）長官に指名した。

（５） 各国・国際機関のニカラグアに対するCOVID-19関連援助

ア　３日，米州開発銀行（IDB）は，中米地域におけるCOVID-19パンデミック対応に尽力している中米・ドミニカ共和国保健大臣会合事務局（SE-COMISCA）を支援するため，IDB日本信託基金を活用し，技術協力事業を承認した。本技術協力事業の総額は７５万ドルで，ニカラグア，ホンジュラス，ベリーズのCOVID-19感染拡大予防にかかる能力強化を実施する。

イ　３日，EUは，「ニカラグアにおける子ども，青少年，若者及びその家族のCOVID-19による衛生面での緊急事態改善」プロジェクトを発表した。また，EUはルクセンブルクと共同で，１５百万ユーロの支援を決定した。この支援は食糧安全保障とCOVID-19の影響緩和を目的としている。

ウ　５日，イタリア政府は，当国保健省（MINSA）に，医療用モニターや白衣等の医療用器具や防具を供与した。

エ　５日，台湾政府は，当国保健省（MINSA）に，マスク１５０万個以上を供与した。また，２２日，同様にＮ９５マスク３万個，医療用ガウン４千５百枚，隔離用ガウン９千枚を供与した。また，２９日，台湾政府は，「自然及び衛生現象により被害を生じた人々のための人道援助計画」のため５０万米ドルの資金援助を行った。

オ　１３日，米国政府は，ニカラグアの貧困者支援用の８８，０００リブラの食料（１２万米ドル相当）を供与した。

カ　１９日，国際連合人口基金（UNFPA），国際連合児童基金（UNICEF），汎米保健機構（OPS），国際移住計画（IOM）は，保健省（MINSA）にCOVID-19対策として，医療器具（バイタルモニター，輸血ポンプ・ペリスタルティックポンプ，ネブライザー，非侵襲的陽圧換気用マスク，閉鎖式サクションシステム，一般人工呼吸器，吸引器：計５０万米ドル相当）を供与した。

キ　３０日，韓国政府は，保健省（MINSA）に防護服４千着を供与した。

（６） オルテガ大統領のALBA-TCPハイレベルバーチャル会合出席

　１０日，オルテガ大統領は，ムリージョ副大統領及びバルドラク・ジェンスケ大カリブ担当大統領顧問とともに，ALBA-TCPハイレベルバーチャル会合に出席した。

（７） OPS のニカラグアの COVID-19 に係わる発言

１６日，シロ・ウガルテ汎米保健機構（OPS）緊急保健局局長は，当国のパンデミック把握のため，COVID-19 臨床検査の実施，自宅訪問等を行うよう勧告した。３０日，OPS の会合において，マルコス・エスピナル OPS 伝染病局局長は，検査テストをどの程度実施したのか不明のためニカラグアのコロナウイルスパンデミックの現状が未だ把握出来ていない旨，発言した。

（８） スイスによるオルテガ政権要人への制裁

２４日，スイス政府は，オルテガ政権要人６名に対して，資産凍結，スイスへの渡航禁止，スイス経由の海外渡航禁止など財政制裁及び渡航制限を行うこと決定した。制裁対象者は以下の６名とされている。

ア　フランシスコ・ディアス国家警察長官
イ　ラモン・アベジャン国家警察副長官
ウ　ルイス・ペレス・オリバス　チポレ刑務所長
エ　フスト・パストール・ウルビナ機動部隊長
オ　ソニア・カストロ元保健大臣，現保健担当大統領顧問
カ　ネストル・モンカダ　大統領夫妻の治安問題に関する顧問

（９） 米州機構（OEA）常設会議でのアルマグロ事務総長のニカラグア政府批判

２４日，米州民主憲章２０条に基づいてアルマグロ事務総長の要請により開催された米州機構（OEA）バーチャル常設会議において，アルマグロ事務総長は，オルテガ政権は当国の民主主義に対して何ら努力していないと非難した。

（１０） 国民連合統一綱領への署名

２５日，反政府勢力である国民連合を構成する７つの団体である市民同盟（ＡＣ），青と白の国民連合（ＵＮＡＢ），農民連合（ＭＣ），立憲自由党（ＰＬＣ），母なる大地の子（ＹＡＴＡＭＡ），民主復興党（ＰＲＤ），民主主義のための拡大戦線（ＦＤＮ）は国民連合の基礎となる綱領に署名を行った。

（１１） 民間調査会社 CID-Gallup 社が実施した世論調査結果

【調査方法等】
調査期間：２０２０年５月１８日～６月８日
調査規模：全国
調査対象人数：１，８２８人
信頼度：９５％
調査方法：電話

２０２０年７月
在ニカラグア日本大使館

ア　一般

（ア）この国が向かっている方向

正しい方向へ向かっている	２０％
間違った方向へ向かっている	７１％

（イ）何がニカラグアにとって最も重要な問題であるか。

中国ウイルスーCOVID-19	３１％
職がないこと	２１％
オルテガ政権	１４％
基本的な生活費が払えないこと	１１％
表現の自由がないこと	８％
子女に対する政権の弾圧	４％
教育の質が低いこと	４％

（ウ）昨年と比較した家庭の経済状況

非常に悪化した/悪化した	６０％
変わらない/無回答	２９％
非常に改善した/改善した	１２％

（エ）体感治安（最近４ヶ月間）

犯罪が増えたと感じる	４９％
犯罪が減ったと感じる	１９％

イ　新型コロナウイルス

（ア）知り合いに感染した人はいるか

たくさんいる	２３％
何人かいる	２５％
少しいる	１７％
いない・わからない	３６％

（イ）政府の対策は十分か

はい	２５％
無回答	５％
いいえ	７０％

（ウ）自分で感染予防対策を行っているか

はい　９９％
いいえ　１％

ウ　宗教

（ア）現在の信仰宗教

カトリック　４２％
福音派・プロテスタント　４２％
その他　３％
無宗教・無回答　１２％

（イ）神を信じるか

はい　９９％
いいえ　１％

エ　現政権への評価

（ア）オルテガ大統領の仕事ぶりの評価

良い，とても良い　３１％
普通，無回答　１９％
悪い，とても悪い　５０％

（イ）ムリージョ副大統領の仕事ぶりの評価

良い，とても良い　２７％
普通，無回答　１９％
悪い，とても悪い　５４％

オ　政治

（ア）各政党の支持率

サンディニスタ民族解放戦線（FSLN）　２４％
青と白の国民同盟（UNAB）　５％
立憲自由党（PLC）　３％
自由のための市民たち（CxL）　２％
市民連合（Alianza Civica）　１％
その他　１％
無党派　６４％

（イ）次期大統領選挙で投票するか

投票する，おそらくする　６８％

投票しない，おそらくしない　３１％
無回答　１％

（ウ）今日投票するとしたら，どの政党に投票するか
サンディニスタ民族解放戦線（FSLN）　２３％
青と白の国民同盟（UNAB）　１０％
市民連合（Alianza Civica）　５％
立憲自由党(PLC)　３％
自由のための市民たち（CxL）　２％
ＡＬＮ　１％
ＰＬＩ　１％
無回答　１５％
どこにも投票しない　４１％

（エ）今日投票するとしたら，どの政党には絶対に投票しないか
サンディニスタ民族解放戦線（FSLN）　３３％
立憲自由党（PLC）　１２％
市民連合（Alianza Civica）　２％
青と白の国民同盟（UNAB）　２％
自由のための市民たち（CxL）　２％
ＰＬＩ　２％
ＡＬＮ　１％
ＭＲＳ　１％
その他　２％
無回答　１９％
該当なし　２７％

（オ）反政府派で有力な大統領候補
１３％　メダルド・マイレナ（農民連合リーダー）
１１％　カルロス・フェルナンド・チャモロ(ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ，ﾁｬﾓﾛ元大統領の息子)
１０％　フェリックス・マラディアガ（UNAB メンバー）
６％　フアン・セバスティアン・チャモロ（シンクタンク幹部，市民同盟メンバー）
２％　ホセ・アダン・アゲリ（COSEP 会長）
３％　ビオレタ・グラネラ（UNAB メンバー）
２％　アルトゥーロ・クルス（INCAE 教授，CxL 顧問）

３３％　無回答
２１％　該当なし

（１２）　汎米保健機構による試薬の供与
　汎米保健機構（OPS）はニカラグア政府に対し COVID-19 の PCR 検査に使用する試薬を供与した。

（１３）　保健省（ＭＩＮＳＡ）によるコロナウイルス発表概要
７月７日，保健省が発表したコロナウイルスに係る発表は以下の通り。

ア　過去１週間（６月３０日から７月７日）保健省は，３２７名の COVID-19 陽性及びおそらく陽性であると診断されたニカラグア人に対して，責任をもって注意深いフォローアップを行った。また２４７名がフォローアップ期間を終了した。

イ　パンデミックが始まってから今日までの間，保健省は合計２，４１１名に対し，責任をもって注意深いフォローアップを行った。

ウ　過去１週間（６月３０日から７月７日）の間に，COVID-19 に起因する８名の死亡が確認された。（注：累計死者数は９１名）
エ　本日（７日）までに，１，９９３名のニカラグア人が回復した。

（１４）　市民監視団体によるコロナ感染レポート概要
　４日，市民監視団体（「Observatorio Ciudadano COVID-19 Nicaragua」）が発表した週間レポートの概要は以下のとおり。

ア　６月２５日～７月１日の期間に全国で５４０件の感染及び感染疑いが報告され，累計７，４０２名（うちマナグア県３，１５１名）となった。

イ　６月２５日～７月１日の期間に全国で１６２件のコロナウイルス感染者及び肺炎と診断されたがコロナウイルスの感染で亡くなった疑いが濃い死亡が報告され，累計死亡者数は２，０８７名となった。

ウ　６月２４日までに６９１名の医療従事者の COVID-19 感染疑いが報告された。また８７名の死亡が報告された。

（１５） 治安関連

ア　１日，マナグア県マナグア市所在の当館付近で，歩行者が突然，車から降車した男に刃物で脅迫され，所持品を奪取する強盗事案が発生した。

イ　５月１３日に政府の恩赦措置によって釈放された２，８１５人の受刑者の中に，薬物関連犯として有罪判決を受けて服役中であった受刑者６８７人が含まれている。

２　経済

（１）　２０２０年ニカラグア経済成長率見通し

８日，世界銀行は，コロナウイルス感染拡大及び２０１８年以降続く社会・政治不安により，２０２０年のニカラグアの経済成長率を－６．３％とした。９日，レジェス当国中央銀行総裁は，２０２０年の当国の経済成長率は－４～－４．５％になるとの見方を示した。

（２）　COVID-19 拡大によるニカラグア経済への影響

１７日，セルヒオ・マルテス産業会議所（CADIN）会頭は，「COVID-19 の影響により，当国産業界において既に２万５千人以上の雇用が失われており，今年のフリーゾーンでの生産は－１５～－２０％落ち込む予想である」との考えを述べた。飲食店関係の商工会議所（Canires）によれば，COVID-19 感染拡大以降，少なくとも７０％のレストランやバーが閉鎖しているとし，また２５％は営業再開の見込みがないとしている。また，国内ホテルの稼働率は３％以下となっている。

（３）　ＢＣＩＥからの融資の新型コロナ対策活用

１２日，オルテガ大統領は国会における緊急処理により中米経済統合銀行（ＢＣＩＥ）からの融資を修正し，１１．７百万米ドルを新型コロナ対策の緊急プログラムに割り当てた。

（４）　銀行監督庁（SIBOIF）による経済対策

１９日，銀行監督庁（SIBOIF）は，商業銀行が債務者との契約を変更することで，債務者が今後支払い期限の延長，契約内容の変更，６ヶ月の支払い猶予が可能となる旨，発表した。しかし，同措置は３月３１日時点で顧客ランク A 及び B（注：高い支払い能力を有する顧客）のみ適用される。また，SIBOIF は，クレジットカード利用者の最低支払い率を３％から２％に引き下げる旨，発表した。

２０２０年７月
在ニカラグア日本大使館

（５）　中央銀行による経済対策

２２日，中央銀行は，商業銀行に対して最大４０億コルドバ（約１．１４億米ドル）の準備金の免除を行う旨，発表した。また，中央銀行が商業銀行に対して行う短期利息を５．２５％から４．５％に引き下げる旨，発表した。

（６）　電気料金の３％値下げ

２５日，当国政府は，７月１日より電気料金の３％値下げを実施する旨，発表した。

＜主要経済指標＞

	2018 年	2019 年	2020 年		
			4 月	5 月	6 月
ｲﾝﾌﾚ率　（対前年同月）	3.9%	6.1%	3.3%	未発表	未発表
貿易収支（百万ドル）	▲2,312.4	未発表	未発表	未発表	未発表
輸出 FOB（百万ドル）	2,516.9	未発表	未発表	未発表	未発表
輸入 FOB（百万ドル）	4,829.4	未発表	未発表	未発表	未発表
海外送金受取額　（百万ドル）	1,501.2	未発表	未発表	未発表	未発表
外貨準備高（百万ドル/期末）	2,261.1	2,397.4	2,664.8	未発表	未発表

（出典：ニカラグア中央銀行）

（了）